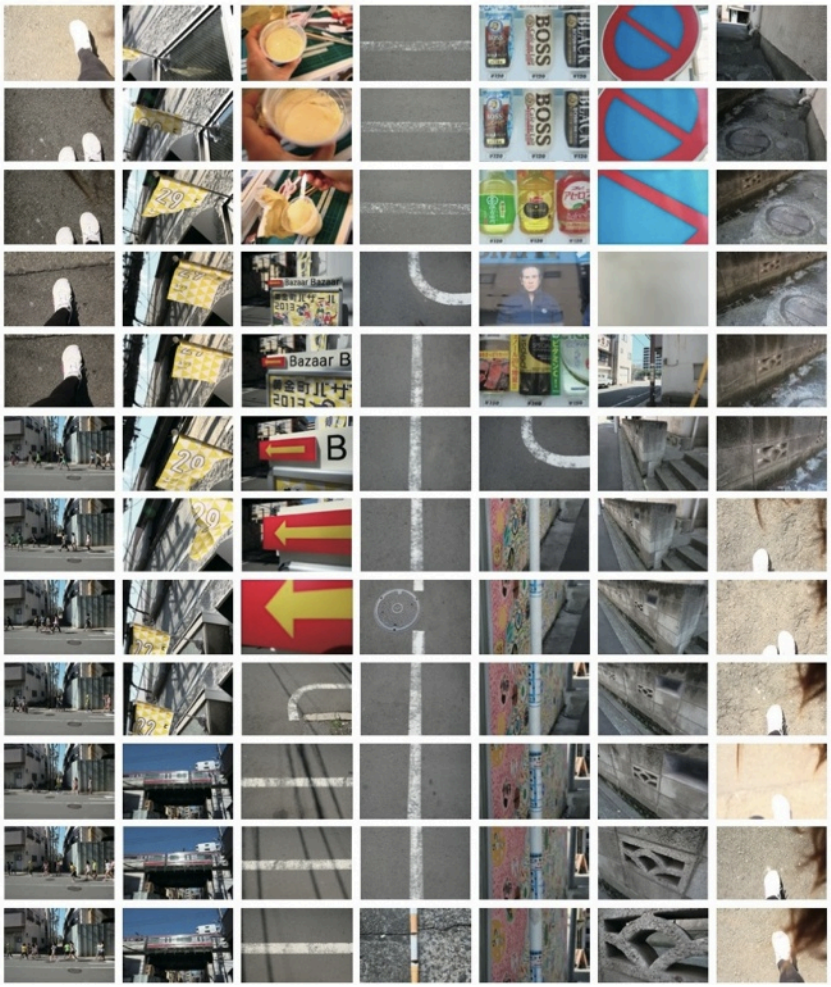


参加作家： 青山悟(美術家)、船曳真珠(映画監督)、タノタイガ(美術家)、泉太郎(美術家) 、若見ありさ (アニメーション作家)、 開発好明(美術家)、永岡大輔(美術家)、 佐藤慎也(建築家)、清右衛門(みちくさ部部長・造園家)、岩田とも子(美術家)、 津田道子(映像作家)、加藤健(写真家) 、首藤圭介(美術家)、木村宗平 (美術家)、TAI Han-Hong(美術家)、JOEY COBCOBO(美術家)、Torlarp Larpjaroensook(美術家)、ユ・ソラ(美術家)、太田遥(美術家)、秋山直子(美術家)、関本幸治(美術家)、谷口安利(谷口商店店主)、阿川大樹(小説家)、山田よしえ(美術家)、笠木靖之(写真家)、吉本直聞(映像作家／ディレクター)、天野光太郎(ギタリスト)、momoko johanson(アーティスト)、 鶴田厚博(写真家)、植村美香(写真家)、池田光宏(美術家)、奥中章人(美術家)、中山阿莉沙(学生)、ヨネザワエリカ(ライター)、栗原 汐里(アートコーディネーター)、SEKINE peco_Junko(写真家)、小島 佑允(ヴォーカル＆ギター)、ワタナベ ユウジ(ドラム)、敷浪一哉(建築家)、田原唯之(美術家)、佐藤 いちろう(クツ創家)、SIKK-O(ラッパー／デザイナー)、TSUBAME(トラックメーカー)

展覧会「みっけるビジターセンターヨコハマ」

約１０００枚の連続写真からなるコマ撮り短編映像作品を一挙に公開！

趣旨

クリエイターの視点で、映像と音楽と町とがコラボレーションして出来上がる交流の現場とその展覧会。

町を一日歩いて、その風景を約1,000枚撮影し、即日映像化、即発表をし続けている"３０秒に一回みっける写真道場！！”が、横浜で活動を行い、展覧会を仕掛けます。
ホームタウンをテーマとして、横浜の住宅エリアから港町まで５つのエリアで映像の制作現場を作り出した、その名も「みっけるHOME/TOWN/YOKOHAMA」プロジェクト。約４０名のクリエイター達が、独自の視点で横浜の町にアプローチし、物語を紡ぎだしてきました。これらの物語が集結し、「みっけるビジターセンター」として象の鼻テラスに出現します。訪れた人々を不思議な町のツアーへとご招待！

展覧会の見所

実力派の美術家から、写真家、映画監督、ギタリスト、ラッパーまで、新進気鋭のクリエイターたちが、横浜の様々なエリアにて即興で作り上げた映像郡。気軽に飲食できる憩いの場「象の鼻テラス」を観光案内所の仕立にして、５つのパビリオンを出現させ、映像上映します。デジタルカメラ時代の新しい映像表現をご覧ください。

紹介ビデオ

30秒に一回みっける写真道場！

http://youtu.be/IzOa3AmgZX0

展覧会概要

展覧会名
「みっけるビジターセンターヨコハマ」

会期
２０１４年1月１８日（土）～2月2日（日）　10:00～18:00

会期中無休・入場無料　（計16日）

会場
象の鼻テラス

住所：横浜市中区海岸通1丁目

交通手段：みなとみらい線「日本大通り駅」出口１より徒歩約3分、出口2より徒歩約5分

参加アーティスト
参加クリエイター：約40名　　美術家、写真家、映画監督、ギタリスト、ラッパー
（※別欄参照）

主催
３０秒に一回みっける写真道場！！

助成
アーツコミッション・ヨコハマ

協力
象の鼻テラス

企画
ディレクター：北川貴好 （美術家／３０秒に一回みっける写真道場！！師範）
アートコーディネーター：藤川悠

連絡先
30秒に一回みっける写真道場！！事務局
Tel:090-6547-9871（北川）、090-9134-7019（藤川）
Email:mikkedojo@gmail.com

ホームページ
http://www.mikkedojo.com/

「３０秒に一回みっける写真道場！！」とは？

北川貴好（美術家）が師範を務める、デジタルカメラを用いて町の魅力を再発見するワークショップ。これまでに、北は青森から、東京・雑司が谷、台東区界隈、小石川、横浜、名古屋、大阪、広島、鹿児島などを舞台に、各地域の「人」「街」の魅力を「約１０００枚の写真」を通じて参加者とともに“みっけ”て、撮影後、即編集・即発表の上映会を開催。昨年、コメディー劇場浅草東洋館にて「みっけるフェスin台東2012」を、フェスティバル形式にて開催した。

師範プロフィール

北川貴好（美術家／師範）＊本企画プロジェクトディレクター

環境や建物自体に手を加え、空間そのものを新しい風景へと変換させていく作品を制作している。2011年より、デジタルカメラを使った遊びから、「30秒に一回みっける写真道場!!」を始める。

関連イベント

①みっけるオープニング・ライヴ・フェスティバル

日時：1/18（土）18:00〜20:00 (懇親会：〜21:00)　参加費：無料

内容：ラッパーやパフォーマー、美術家などのクリエイター達が集結して、映像と同時に生演奏やトークイベントを実施。

②みっけるスクール@象の鼻道場

日時：1/25(土）10:00〜12:30、26（日）14:00〜17:00

対象者：小学生〜大人まで２人１組で申し込み 10組20名　　参加費：2,000円（保険料など含む）

講師：北川貴好（美術家）、momoko johanson（音楽）ほか

内容：参加者の方には１日目終了後、2日目までに写真を撮影してきていただきます。
皆さんが撮影された写真を映像にして、音楽と町とがコラボレーションした発表会を開催します！

③ トーク「インスタレーションな映像・コラボレーションな表現」

日時：1/24（金）18:00〜20:30 (交流会〜21:30)

場所：横浜開港記念館　　参加費：900円（軽食つき）

登壇者：北川貴好（美術家）、青山悟（美術家）、船曳真珠（映画監督）、タノタイガ（美術家）、藤川悠（アートコーディネーター）ほか

内容：場所をリサーチする遊びから始まったプロジェクトがワークショップを経て、コラボレーションの広がりをもって、展覧会に至るまでの「みっける独特の持ち味や可能性」を、美術家、映像作家や各専門家を招いて考察します。

④スナックゾウノハナ「みっけるホームタウンデー」

日時：1/25（土）　＊18:00〜21:00　参加費：無料

内容：各ホームタウンの住人（クリエイター）たちが集まり、来場者をおもてなしします。

”みっけるおでんパフォーマンス”や、生演奏もあるかも？

出品作家

◎泉区上飯田町編

緑豊かな住宅地に暮らす木村家の日常をアー ティストと一緒に “ みっけ ” ていく。

若見ありさ (アニメーション作家)
首藤圭介(美術家)
鶴田厚博(写真家)
植村美香(写真家)
木村宗平 (美術家)

◎中区黄金町編

アーティストが集まるまち、黄金町の日常を “ みっけ ” ていく。

TAI Han-Hong(美術家)
JOEY COBCOBO(美術家)
Torlarp Larpjaroensook(美術家)
ユ・ソラ(美術家)
太田遥(美術家)
秋山直子(美術家)
関本幸治(美術家)
谷口安利(谷口商店店主)
阿川大樹(小説家)
山田よしえ(美術家)
笠木靖之(写真家)
吉本直聞(映像作家／ディレクター)
天野光太郎(ギタリスト)
momoko johanson(アーティスト)

◎青葉区　AOBA＋ART編

AOBA+ART とのコラボレーションにより、住民と一緒にくらしとアートを “みっけ”ていく。

池田光宏(美術家)
奥中章人(美術家)
中山阿莉沙(学生)
ヨネザワエリカ(ライター)
栗原 汐里(コーディネーター)
SEKINE peco_Junko(写真家)
小島 佑允(ヴォーカル＆ギター)
ワタナベ ユウジ(ドラム)

◎港北区大倉山編

ギリシア風洋館の大倉山記念館での発表会。住宅街でそれぞれの目に映るまち・人を “ みっけ ” ていく。

佐藤慎也(建築家)
清右衛門 （みちくさ部部長・造園家)
岩田とも子(美術家)
敷浪一哉(建築家)
津田道子(映像作家)
加藤健(写真家)
田原唯之(美術家)

◎県民ホール地下駐車場編
地下駐車場を舞台に発表会。さまざまな横浜を”みっけ”て、駐車場に集結。

青山悟(美術家)
船曳真珠(映画監督)
タノタイガ(美術家)
泉太郎(美術家)
永岡大輔(美術家)
佐藤 いちろう(クツ創家)
開発好明(美術家)
SIKK-O(ラッパー／デザイナー)
TSUBAME(トラックメーカー)

◎象の鼻テラス編
聞き耳プロジェクトとのコラボレーションなど展示期間中に作品増殖予定

■ホームタウンサポーター
木村悠（上飯田町）
吉岡辰訓（黄金町）
wok the rock（黄金町）
佐脇みのり（大倉山）
青葉食堂メンバーズ（青葉区）
中野仁詞（地下駐車場）

■みっける道場メンバー
奥中章人（師範代）
Jessica(住み開きアイドル／進行サポート)
新藤君平（インストールサポート）

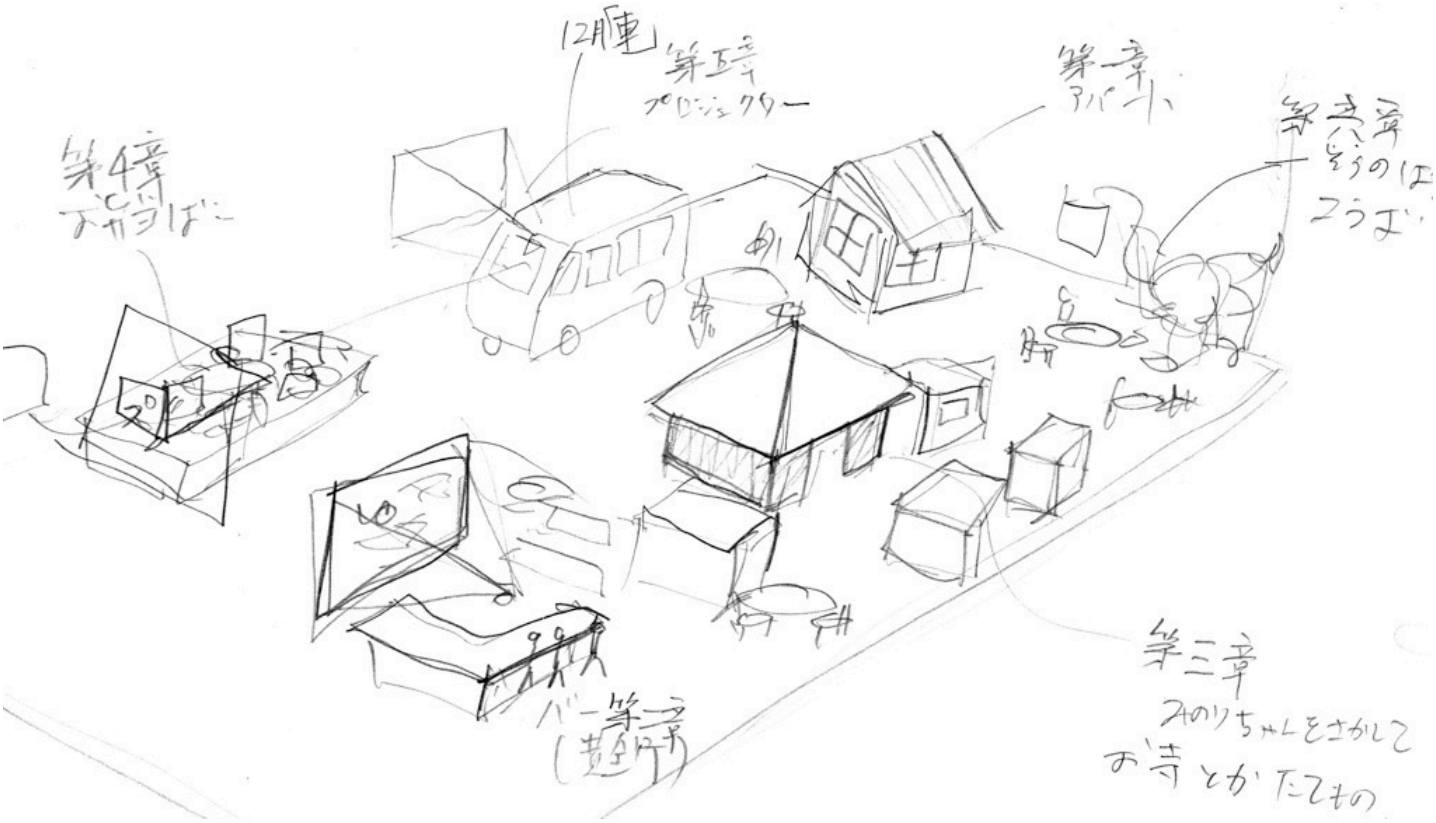
協力

黄金町エリアマネージメントセンター
mihadesign
株式会社ユニホー オアフクラブカンパニー

【会場イメージ】

・象の鼻テラス外観／内観

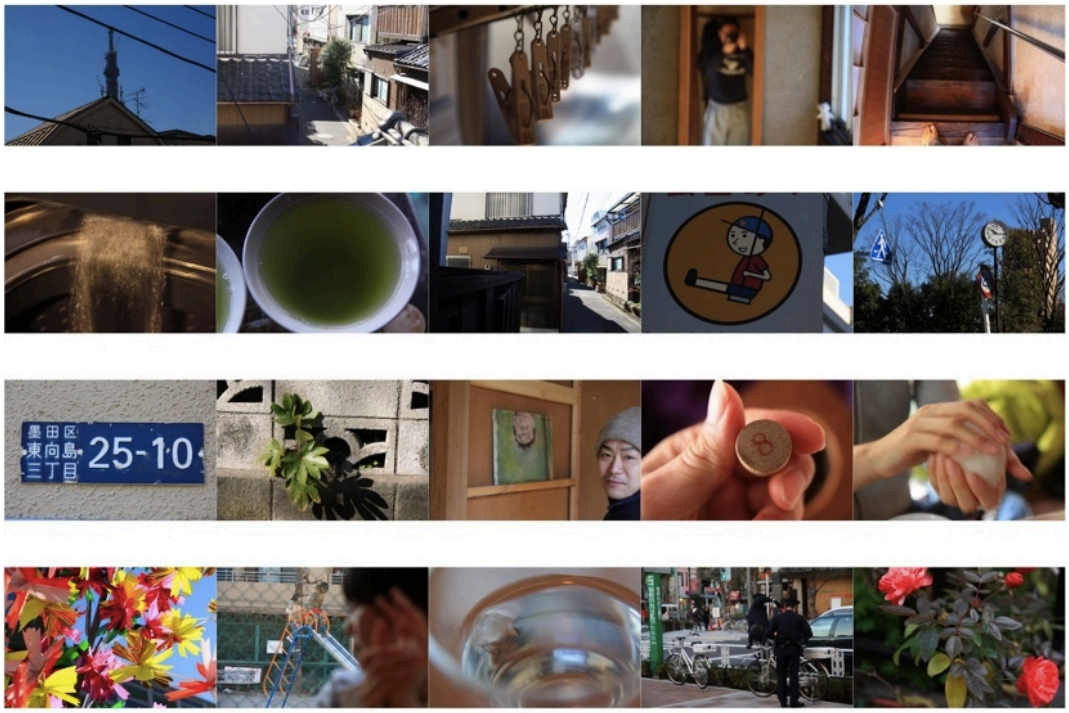
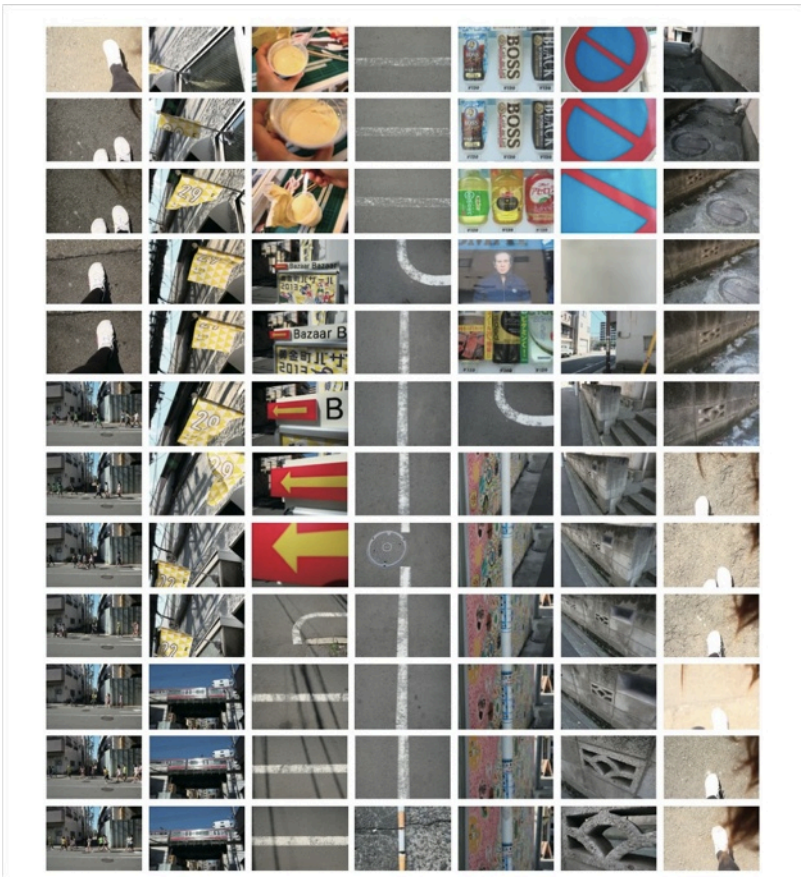
[展示イメージスケッチ]



（５つのパビリオンが象の鼻テラス内に設置されます）

【作品映像イメージ】

作品イメージ１



作品イメージ２